

2021年9月1日

## 丹青社、体験してみたい“みらいの空間”を自由に描くコンペティションを新たに開催

技術×デザインでバーチャルとリアルが生きる空間のアイデアを9月1日から募集

商業施設・文化施設などの空間づくりをおこなう株式会社丹青社（本社：東京都港区／代表取締役社長：高橋貴志／以下、丹青社）は、バーチャル、またはリアル、あるいはその両方で「今はまだ実現しないかもしれない、でも体験してみたい」、そんな自由に思い描いたこれからの空間デザインを募集する『みらいの空間デザインコンペティション』（以下、本コンペ）を9月1日（水）より開始します。本コンペでは、新たな体験や感動がうまれる空間および空間体験の可能性を探り、今後求められる新しい空間のありかたを社会に発信します。

今回、“みらいの空間”での体験のテーマを「FUN」として、リアル・バーチャル、それぞれの良さを活かし、未来にあってほしいと考える空間、リアルでの体験の魅力を増幅させるオンライン空間、オンラインでの体験を加速させるリアル空間、もしくはバーチャルでしかできない体験を実現する空間のデザインやアイデアを募集します。これから実現できそうな技術をふくめ、**技術とデザイン**の力で体験性を高め手法を超えた感動をうみだす、**新たな空間づくりへのチャレンジ**をお待ちしています。



### ■ 開催の背景

パンデミックをきっかけに加速するオンラインでの体験と、リアル空間での活動が制限された環境下で翻ってフォーカスされた身体的な感覚を伴うフィジカルな体験。さらにそれらを連携させるなど、「**空間で楽しむ体験**」の可能性は広がっています。丹青社では、これまで培ってきたフィジカルな体験を促す空間デザインの強みを活かしたリアルおよびバーチャル空間を手がける機会が増えており、総合ディスプレイ業としてさまざまな空間を手がけてきたノウハウに加え、自由な発想をもってこそ生み出せる、**今までの「空間づくり」に縛られない新たな挑戦**を続けています。

そこで丹青社は本コンペの開催を通して、より多くの方に新たな空間創造に参画する機会を創出し、「空間づくり」の自由さ、楽しさを感じていただくとともに、これからの「空間創造のプロフェッショナル」を発掘し、応援します。また、丹青社が7月21日より開催している「次世代店舗アイデアコンテスト2021」とともに、これからの空間への期待感の醸成を目指します。

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：山岡、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：[pr-staff@tanseisha.co.jp](mailto:pr-staff@tanseisha.co.jp)

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>



